

様

映画『プラネット B-BOY』

“一度きり”のマスコミ試写ご高覧

&

パパイヤ鈴木さんトークイベントご取材のお願い

平素よりお世話になっております、トルネード・フィルム山澤です。
この度弊社配給で2010年1月9日(土)より公開となります映画『プラネット B-BOY』一度きりのマスコミ試写 & パパイヤ鈴木氏によるトークイベントを開催いたします。是非ともこの唯一の機会にご高覧、ご取材の程検討いただけますようよろしくお願いいたします。

ダンスの素晴らしさ
たっぷり語りますよ！！



誰も見たことがない、超絶ダンス・バトル・ドキュメンタリー！！

“この魅力的な仲間たちは、まさに、ヒップホップ界への贈り物である！” — ニューヨークマガジン誌
“ヨーロッパとアジアではブレイクダンスの時代は終わったかと思われた。しかし今、彼らこそが国際的なスタイルを作る最前線で成長し続けている。新しい世代がひとつの変化を創造したのである！” — ニューヨークタイムズ紙

日時: 12月17日(木)

場所: シネマート六本木(港区六本木3-8-15)

ゲスト(予定): パパイヤ鈴木さん、Q-TAROさん(電撃チヨモランマ隊)

13:00 マスコミ受付開始

13:30~ 上映開始(上映時間 95分)

☆上映終了後機材セッティング

15:10~15:35 トークイベント・フォトセッション ※登壇後の囲み取材ご希望ありましたら、ご相談下さい

※ご鑑賞のみ、ご取材のみの方いずれも13:00より受付を開始させていただきます。

※スチール・ムービー共に場所取りは先着順となります。尚、ムービーはENGを優先となります、ご了承くださいませ。

※ムービー媒体用の音声ラインの数に限りがございます。恐れ入りますが、分配器を必ずお持ち下さいませ。

※ご鑑賞/ご取材の際は本状とお名刺をお持ち下さい。開映後、満席の場合はご入場をお断りする場合がございます。



舞台はブレイクダンスの世界三大会のひとつ「バトル・オブ・ザ・イヤ・ファイナル」の2005年大会。日本予選を勝ち抜き、本大会に出場して準優勝とBest showを勝ち取った日本のダンスチーム“一撃”を中心に、各国から集まってくる超絶ブレイクダンスチームの妙技、そして緊張感高まる大会の舞台裏やそこに至るまでの過酷な練習の様子などに密着。普段は見る事の出来ない貴重な映像満載で国境・人種・言語を越えたダンスバトルとその裏側から目が離せない！！

出演: 一撃(JAPAN)/TAKAHIKO FUKUI “QUIK”、SHINICHIRO NAKAMURA “B-BOY SHIN”、MOTONOBU ISHIGAKI “NON-MAN”、NAKAMURA SO “CATCHER”、KATSUNORI KAKIGUCHI、KENJI UOZUM、UEDA KOUSUKE、TSUCHIYA YUSUKE “PRINCE”、ギャンプラズ(KOREA)、フェイス-T(FRANCE)、ナックルヘッド・ズー(U.S.A)、ラスト・フォー・ワン(KOREA)

監督・製作: ベンソン・リー 編集: ベンソン・リー/ジェフ・マルセロ 製作総指揮: エイミー・ロー

提供: イーネット・フロンティア、メ〜テレ 配給: トルネード・フィルム+イーネット・フロンティア

2008年/アメリカ/ヴィスタ/カラー/95分/ステレオ©2008 Planet B-Boy, LLC. All Rights Reserved.

<http://enet-dvd.com/enet/b-boy/>

2010年1月9日(土)よりシネクイントにて3週間限定レイトショー

問い合わせ: トルネード・フィルム山澤 (03-5766-7490/090-1118-3418 yamasawa@tornadofilm.jp)

＊ ＊ ご取材の希望の方は12月16日(水)15:00までに下記FAXをご返信いただけますと幸いです ＊ ＊

FAX:03-5766-7491(トルネード・フィルム 山澤行)

取材申込書

『プラネット B-BOY』

12月17日(木)

13:00 マスコミ受付開始 13:30/上映開始

15:10～トークイベント開始

会場:シネマート六本木

媒体種	ムービー／スチル	
貴媒体名		
お名前		
ご参加人数	総人数	人
御連絡先	TEL	
御連絡先	FAX	

※ご不明な点がございましたら トルネード・フィルム山澤(090-1118-3418)までご連絡下さい。